

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和8年第21週(令和8年5月18日～5月24日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1		No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症(ARI)※2	3,737	40.18	-	→	11	突発性発しん	15	0.27	0.29	
2	インフルエンザ ※3	2	0.02	0.49	↓	12	ヘルパンギーナ	24	0.43	0.21	↘
3	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	81	0.87	-	↗	13	流行性耳下腺炎	1	0.02	0.06	
4	RSウイルス感染症	18	0.32	1.42	↗	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
5	咽頭結膜熱	19	0.34	0.70	↘	15	流行性角結膜炎	8	0.42	0.52	
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	160	2.86	1.99	→	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	感染性胃腸炎	223	3.98	5.45	↘	17	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
8	水痘	11	0.20	0.17	→	18	マイコプラズマ肺炎	5	0.25	0.13	
9	手足口病	59	1.05	0.45	↗	19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	8	0.14	0.33		20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.10	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点 (内科)	ARI定点 (小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	56	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし
●急減疾患 インフルエンザ (8 件 → 2 件)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市	
一類	0	発生なし	0								
二類	9	結核	9			3		4		2	
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1			1					
四類	5	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	2			1		1			
		日本紅斑熱	3						3		
五類	9	ウイルス性肝炎	1		1						
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1							1	
		ジアルジア症	1								1
		水痘(入院例)	1			1					
		梅毒	3					2			1
		百日咳	2					1		1	

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hodc/>